

平成21年度全国赤十字病（産）院診療放射線技師業務研修会報告

日本赤十字放射線技師会  
学術理事 浅妻 厚

平成21年6月8・9日、本社201会議室において、平成21年度全国赤十字病（産）院診療放射線技師業務研修会が開催されました。講演としては、赤十字職員として職業倫理高揚のため研修会には欠かせない本社講演（医療事業部企画課長 大野博敬様）、災害医療に関する教育講演（兵庫県災害医療センター副センター長 中山伸一様）、MR分科会に依頼いたしました学術講演（仙台赤十字病院 安彦茂様）の3講演を実施しました。さらに今回は、教育講演に引き続き、「今から始められる災害医療支援」と題しまして、駒井一洋氏（名古屋第二赤十字病院）、山根晴一氏（鳥取赤十字病院）、中田正明氏（兵庫県災害医療センター）、小川宗久氏（神戸赤十字病院）のDMAT研修修了者4名に、パネルディスカッションを行って頂きました。近年、災害医療が注目を集めており、この問題は赤十字職員として避けては通れません。他人事ではないと関心を持って頂けたら幸いと思っています。

会員研究発表は、今回は特に要望演題は設けなかったため、バラエティに富んだ13演題の発表があり、充実した研修会を実行できたと自負しております。又、今回初めて会員研究発表における優秀賞及び最優秀賞の選考を行い、4演題に対して表彰を行いました。今後の研究発表の活性化に一役買えればと願っております。

尚、研究発表につきましては、各セクションの座長である井澤秀恭氏（日本赤十字社和歌山医療センター）、新藤裕之氏（水戸赤十字病院）、竹野修一氏（熊本赤十字病院）に要約をお願いいたしました。

最後になりましたが、各演者及び座長そして各施設におきましては、ご多忙中にもかかわらず会にご協力いただき、御礼申し上げます。おかげをもちまして充実した業務研修会を開催することができました。改めて御礼申し上げます。

今回の優秀発表賞は、下記の皆様です。更なる研鑽と共にご活躍を祈念いたします。

優秀発表者（順不同）

高津 安男氏（大阪赤十字病院）

山本 絵美氏（京都第二赤十字病院）

齋藤 幸夫氏（深谷赤十字病院）

古西 健太氏（広島赤十字・原爆病院）